



平成22年12月 1日
独立行政法人森林総合研究所関西支所

「平成22年度森林総合研究所関西支所公開講演会」開催のご案内

ポイント

- ・森林と社会の関係について、「時間」をキーワードに4つの視点から話題提供します。
- ・12月9日（木）、13時30分から龍谷大学アバンティ響都ホールで開催します。

概要

長い時間をかけて育つ森林は、私たちに恵みと憩いを与え、なくてはならない大切な財産です。しかし、社会の変化の中で、その恩恵を忘れがちであることも否定できません。

本講演会は、「長い時間をかけて育っていく森林と、目まぐるしく変化する社会の関係について、少し立ち止まって考えてみましょう」をサブテーマに、「人の管理の有無（間伐・無間伐）による収穫量の違い」、「沖縄やんばるの森でみた森林と地域との歴史的関わり」、「木材価格の低迷から林業経営が成り立たない時代における新たな森林投資の現状」、「近年の世界と日本の森林事情からみた森林と産業の関係変化」の4つの視点から話題提供します。

私たちのかけがえのない財産である森林について、多くの方々に改めて見つめ直していただくために、森林と社会の関わり的一端ではありますが話題を提供いたします。

貴社におかれましては、本講演会の開催について、紙面、番組等で広くご案内いただくとともに、当日、ご参加いただければ幸いです。

- 【日時】：平成22年12月9日（木） 13時30分～16時30分（開場13時）
【場所】：龍谷大学アバンティ響都ホール（JR京都駅八条口前アバンティビル9F）
【テーマ】：「森林の時間、社会の時間」
【プログラム】：趣旨説明

チー ム 長（地域林業経済担当）	山本伸幸
（講演）	
1. 森林と施業 —80年に及ぶ人工林の長期モニタリング— 主任研究員（森林資源管理研究グループ）	田中邦宏
2. 森林と地域 —沖縄やんばるの森と地域の歴史的関わり— グループ長（森林資源管理研究グループ）	齋藤和彦
3. 森林と投資 —日本国内で見られる最近の動き— 主任研究員（森林資源管理研究グループ）	田中 亘
4. 森林と産業 —日本と世界の経験から考える— チー ム 長（地域林業経済担当）	山本伸幸

問い合わせ先など

独立行政法人森林総合研究所 関西支所長 藤井智之
広 報 担 当 者：森林総合研究所関西支所 研究調整監 鳥居厚志
問 い 合 わ せ 先：森林総合研究所関西支所連絡調整室
Tel：075-611-1201（代） Fax：075-611-1207

本資料は、京都府記者クラブに配布しています。